

2022 年度 東京大学地震研究所共同利用研究集会

「陸海両域での超高密度観測時代の観測・解析手法と地震波伝播理論の新展開」

日時：2022 年 12 月 19 日（月）・20 日（火）

会場：東京大学地震研究所 1 号館セミナー室＋オンライン（口頭発表）

2 階ラウンジ（ポスター発表）

発表時間：20 分（口頭発表：15 分、質疑応答 5 分）

ショート発表：10 分（口頭発表：7 分、質疑応答 3 分）

2022 年 12 月 19 日（月）

13:30 はじめに

古村孝志（東大地震研）

【座長：高木涼太】

13:35 S22-01 DAS と 3 成分地震計による Spatial autocorrelation の定式化と三陸沖
海底ケーブルデータへの適用

福島駿・篠原雅尚・西田究・竹尾明子・山田知朗（東大地震研）・
蓬田清（北大）

13:55 S22-02 宮城県七ヶ宿町における 3 成分回転地震計を用いた地震動の回転成
分の観測

中原 恒・山本 希・熊木健人・池谷拓馬・高木涼太（東北大）・
江本賢太郎（九大）・西村太志（東北大）

14:15 S22-03 常時微動トモグラフィーによる日本海溝沈み込み帯浅部の 3 次元 S
波速度構造推定

高木涼太（東北大）・西田究（東大地震研）

14:35 S22-04 実斜面における能動的弾性波観測期間中の降雨前と降雨後の地震波
速度推定

中山雅之・川方裕則（立命館大）・
土井一生（京大防災研）

14:55 – 15:15 休憩 20 分

【座長：雨澤勇太】

15:15 S22-05 Adjoint 法に基づく波動場の時空間状態把握に向けて

前田拓人（弘前大）

15:35 S22-06 地震波干渉法によるグリーン関数を用いた長周期地震動の即時予測
江成徹平・古村孝志（東大地震研）

15:55 S22-07 畳み込みニューラルネットワークを用いた長周期地震動予測
田屋大輝・古村孝志（東大地震研）

16:15 – 16:35 休憩 20 分

【座長：椎名高裕】

16:35 S22-08 東北地方太平洋沖で発生した地震の P 波直後の後続波
小菅正裕（弘前大）

16:55 S22-09 茨城県北部における地殻内反射面の推定と地震活動に対する考察
椎名高裕・雨澤勇太・内出崇彦・堀川晴央・今西和俊（産総研）

17:15 S22-10 地震波伝播数値シミュレーションに基づく北海道下マントルウェッジの内部減衰構造
天坂登宇伊・前田拓人・高野智也（弘前大）

17:35 – 19:00 ポスター発表

S22-P01 地震波の減衰は本当に振幅に依存しないのか？
手老勇登・中島淳一（東工大）

S22-P02 補助関数を用いた非線形問題のパラメータ最適化：地震学への応用
蓬田清（北大）

S22-P03 Ocean Infragravity Wave による Rayleigh 波の励起
正本義宗・西田究（東大地震研）

S22-P04 マルチモード表面波とレシーバ関数の同時インバージョン法の開発：上部マントル不連続面の推定へ向けて
垂水洗太郎・吉澤和範（北大）

S22-P05 S-net を用いた地震波速度変化の海洋潮汐応答の推定
高野智也（弘前大）・西田究（東大地震研）

S22-P06 Source Location Determination of Volcanic Earthquake at Sakurajima
Volcano using CCF based SSA Method
Novia Antika Anggraeni, Takeshi Nishimura, Hisashi Nakahara（東北大）

S22-P07 粒子軌跡解析により推定した霧島山におけるレイリー波到来方向の時間変化
廣瀬郁（防災科研）

S22-P08 InSight の火星地震データの解析による火星地下不均質構造の推定

- 小野寺圭祐 (東大地震研)・前田拓人 (弘前大)・西田究 (東大地震研)・
川村太一・Sabrina Menina (IPGP)・Ludovic Margerin (IRAP)・
Philippe Lognonné (IPGP)・William Bruce Banerdt (NASA/JPL)
- S22-P09 沈み込む海洋性地殻内部を伝播するガイド波の数値シミュレーション(2)
城戸口和希・[発表者] 河原純 (茨城大)・椎名高裕 (産総研)
- S22-P10 1次元畳み込みニューラルネットワークによるS波後続波の自動検出ー複数
観測点でのモデル運用の試みー
雨澤勇太・内出崇彦・椎名高裕 (産総研)
- S22-P11 青森県～北海道南西部の地殻内地震活動と地下構造
野口科子 (振興会)
- S22-P12 超低周波地震・微動のモーメントレート関数推定
武村俊介 (東大地震研)・江本賢太郎 (九大)・矢部優 (産総研)
- S22-P13 DAS と映像の同時観測により明らかにした通行車両と地盤ひずみとの関係
矢武克啓・中原恒 (東北大)・江本賢太郎 (九大)・西村太志 (東北大)

12/20 (火)

【座長：小木曾仁】

- 09:00 S22-11 2022年トンガ噴火によって励起された 3.6 mHz の大気-海洋カップル波
利根川貴志・深尾良夫 (JAMSTEC)
- 09:20 S22-12 2022年トンガのフンガ火山噴火時に発生した海洋外部重力波
西田究 (東大地震研)・利根川貴志 (JAMSTEC)・
久保田達矢 (防災科研)・市原美恵 (東大地震研)
- 09:40 S22-13 2022年トンガ火山噴火に伴う津波後続波のモデリング
水谷歩・蓬田清 (北大)
- 10:00 S22-14 海洋波のグラディオメトリ解析: 稠密海底圧力観測網データを用いた津波波動場の可視化と伝播特徴の抽出
小木曾仁・対馬弘晃 (気象研)

10:20 – 10:40 休憩 20分

【座長：久保田達矢】

- 10:40 S22-15 相模トラフで起こりうる巨大地震とその地震波動エネルギー: 断層運動に伴うエネルギー収支
齊藤竜彦・野田朱美 (防災科研)
- 11:00 S22-16 0.1 満点地震観測で見えてきたもの, 見えないもの
松本聡 (九大)
- 11:20 S22-17 直上津波・測地観測に基づく 2011年東北地震の断層モデリング: 浅部不均質構造の影響
久保田達矢・齊藤竜彦 (防災科研)・日野亮太 (東北大)
- 11:40 S22-18 深発地震における地震波の低周波成分の海溝付近での振幅増大: 観測記録と海水層・堆積層を考慮した 2D シミュレーション結果の比較
井原優希・平野史朗・川方裕則 (立命館大)

12:00 – 13:20 昼食

【座長：江本賢太郎】

- 13:20 S22-19 沈み込み帯におけるモーメントマグニチュード偏差の空間分布 – 関東地方を対象とした地震活動との比較 –
吉本和生・長谷川隼也 (横浜市大)

- 13:40 S22-20 MLTW 法を用いた箱根周辺における不均質構造の推定
松田航洋・吉光奈奈（京大工）・行竹洋平（東大地震研）
- 14:00 S22-21 ランダム不均質媒質中の 3 次元ベクトル波エンベロープの特徴-数理
モデルと数値シミュレーションによるアプローチ-
江本賢太郎（九大）・佐藤春夫（東北大）
- 14:20 S22-22 S-net 観測点のサイト増幅特性の推定
井上翔・蓬田清（北大）

14:40 – 15:00 休憩 20 分

【座長：吉光奈奈】

- 15:00 S22-23 稠密海底地震計アレイにより推定された沈み込む九州パラオ海嶺近
(online) 傍の貯留槽
悪原岳・山下裕亮・大柳修慧・佐脇泰典・山田知朗・
篠原雅尚（東大地震研）
- 15:20 S22-24 S-net 海底地震計を用いた CMT 解析に向けて
(online, short) 山谷里奈・久保久彦・汐見勝彦（防災科研）・
武村俊介（東大地震研）
- 15:30 S22-25 積雪層を挟んだ地震観測による積雪層内の地震波伝播特性
(online, short) 土井一生（京大防災研）・大澤光（森林総研）・平島寛行（防災科
研）・岡本隆（森林総研）・松浦純生（京大防災研）
- 15:40 S22-26 能登半島群発地震に伴う地震波速度変化の有無について
(short) 澤崎 郁（防災科研）
- 15:50 S22-27 米国高温岩体テストサイトにおける微小地震の震源パラメタ推定
吉光奈奈（京大工）・Michael Fehler（MIT）

16:10 連絡事項